

科目名	開講時期	必修・選択	科目区分	単位（時間）	科目責任者
画像検査学実習	2年次	必修	実習	1単位（45時間）	大西 秀典 ※
授 業 概 要					
<p>日常検査として広く用いられている超音波検査について、心臓超音波検査と腹部超音波検査を中心に実習を行う。原理をふまえた適正な検査手技及び画像評価能力を修得する。学生同士で実習を行い、自身で検者と被検者を体験することにより、検査される側の心理も理解し、それに配慮した検査ができるようにする。</p> <p>熱画像検査は、検査環境や検査上の諸注意に配慮することと画像評価の修得を目標とする。</p>					
到 達 目 標					
<ul style="list-style-type: none"> 超音波の性質と測定機器の特性を踏まえ、適切な画像を得るための機器の操作ができる。 BモードとMモードの違い、それぞれの有用性と使い分けを修得する。 心臓超音波断層像(Bモード)にて、傍胸骨長軸像・傍胸骨短軸像・心尖部四腔像を、評価に適切な画像として撮影できる。 心臓超音波検査のエコーグラム(Mモード)を、評価に適切な画像として撮影し計測できる。 熱画像検査に求められる検査室環境への配慮、適正な検査条件、手技を修得する。 撮影された画像について、臨床的評価を与えることができる。 検者と被検者の双方を体験することにより、検査時における患者への配慮をはじめ、臨床検査技師として臨むべき態度を身に付ける。 医療従事者として必要なディスカッション能力を身に付ける。 					
回	学 習 内 容				担当教員
1-8	心臓超音波検査：検査手技・画像評価 <ul style="list-style-type: none"> Bモード法による傍胸骨長軸像、傍胸骨短軸像、心尖部四腔像の描出と撮影 Mモード法による僧帽弁レベル、大動脈弁レベル、左室後壁・心室中隔レベルの各エコーグラム描出と撮影及び各種計測 カラードプラ法による心尖部四腔像又は心尖部二腔像の描出 検者、被検者シミュレーションとディスカッション 				大西 秀典 ※
9-16	腹部、頸部超音波検査：検査手技・画像評価 <ul style="list-style-type: none"> Bモード法による腹部臓器の観察 検者、被検者シミュレーションとディスカッション 				笹岡 悠一 ※
17-23	熱画像検査：検査手技・画像評価 <ul style="list-style-type: none"> 安静時四肢表面温度測定、顔面および体幹部表面温度測定 冷水負荷試験 				五十嵐康之 ※
学 習 方 法					
<ul style="list-style-type: none"> 学生同士が被検者と検者役になって測定を行い、操作方法と結果判読法を習得する。 それぞれの実習は前回実施の知識・技術と関連しながら成り立っていく。したがって、実習を欠席した場合は次回の実習を認めないことがある。なお、欠席の場合は事前に科目担当者に了承を得ること。無断で欠席した場合は以降の実習を認めないことがある。 実習中の待ち時間を利用してレポート作成が可能のため、レポート用紙、参考書、教科書を持参すること。 					
評 価 方 法					
<ul style="list-style-type: none"> 実習修了試験(60%)及びレポート(40%)により評価する。 レポートはレポート評価基準(ガイドライン)に基づき評価する。これに満たない場合は評価しない。 再試験はレポートの再評価はしない。筆記試験で評価する。 					
先 修 科 目					
解剖生理学Ⅰ、解剖生理学Ⅱ、解剖生理学Ⅲ、解剖生理学Ⅳ、解剖生理学Ⅴ、病理学、医用工学概論					
教科書、参考書					
〔教科書〕					
最新臨床検査学講座 生理機能検査学		東條尚子 他		医歯薬出版株式会社	
〔参考書〕					
標準臨床検査学 生理検査学・画像検査学		谷口信行		医学書院	
臨床検査学実習書シリーズ 生理機能検査学実習書		今井 正		医歯薬出版株式会社	
人体の構造と機能 第4版		内田さえ、佐伯由香、原田玲子		医歯薬出版株式会社	
ぜんぶわかる人体解剖図		坂井建雄、橋本尚詞		成美堂出版	
配付資料					